

平成29年8月8日

上場会社名 清水建設株式会社

上場取引所 東名

コード番号 1803 URL <http://www.shimz.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 和幸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山口 充穂

TEL 03 3561 1111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	340,117	3.9	26,461	20.3	28,675	27.9	22,379	53.5
29年3月期第1四半期	353,841	8.2	21,989	29.7	22,428	15.9	14,578	28.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 35,694百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 12,438百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	28.53	28.48
29年3月期第1四半期	18.58	18.54

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,666,833	596,054	35.5
29年3月期	1,688,197	576,879	33.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 591,003百万円 29年3月期 571,773百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		5.00		21.00	26.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期の期末配当金には、特別配当16円が含まれています。

平成30年3月期(予想)の中間配当金及び期末配当金には、それぞれ特別配当3円が含まれています。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	760,000	6.7	46,000	11.1	48,000	7.2	34,000	3.0	43.34
通期	1,600,000	2.1	96,500	25.1	100,000	23.8	69,000	30.3	87.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	788,514,613 株	29年3月期	788,514,613 株
----------	---------------	--------	---------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	3,956,113 株	29年3月期	3,949,498 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	784,561,558 株	29年3月期1Q	784,583,000 株
----------	---------------	----------	---------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページに記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間) .....	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、企業収益や雇用・所得環境の着実な改善を背景に、設備投資は持ち直しの動きがみられ、個人消費は増加基調をたどるなど、緩やかな回復傾向が続きました。

建設業界においては、民間工事で前年同期に大型案件の受注があった反動がみられましたが、官公庁工事は建築・土木ともに堅調に推移し、業界全体の受注高は前年同期並みの水準で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、完成工事高の減少から、前年同期に比べ3.9%減少し3,401億円となりました。このうち、当社グループの建設事業の完成工事高は、前年同期に比べ7.5%減少し2,956億円となりました。

利益については、完成工事高は減少したものの、工事採算の改善による完成工事総利益の増加などにより、営業利益は前年同期に比べ20.3%増加し264億円、経常利益は27.9%増加し286億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は53.5%増加し223億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、現金同等物（現金預金及び有価証券に含まれる譲渡性預金）は増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより、前期末に比べ213億円減少し1兆6,668億円となりました。

負債の部は、支払手形・工事未払金等の減少などにより、前期末に比べ405億円減少し1兆707億円となりました。

なお、連結有利子負債の残高は3,519億円となり、前期末に比べ119億円の増加となりました。

純資産の部は、株式相場の上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末に比べ191億円増加し5,960億円となりました。また、自己資本比率は前期末に比べ1.6ポイント増加し35.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間・通期の業績予想については、当第1四半期の業績が通期の予想に対し順調に推移しており、当社グループを取り巻く景況感も概ね想定範囲内であることから、現時点では平成29年5月11日に公表しました業績予想を修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	172,803	130,335
受取手形・完成工事未収入金等	449,049	363,538
有価証券	143,000	223,150
販売用不動産	39,479	31,248
未成工事支出金	76,851	88,561
開発事業支出金	29,613	27,181
PFI事業等たな卸資産	52,033	48,832
その他	97,121	107,414
貸倒引当金	△861	△785
流動資産合計	1,059,091	1,019,478
固定資産		
有形固定資産	246,696	247,427
無形固定資産	4,574	4,623
投資その他の資産		
投資有価証券	359,902	378,287
その他	20,139	19,149
貸倒引当金	△2,206	△2,133
投資その他の資産合計	377,835	395,303
固定資産合計	629,106	647,354
資産合計	1,688,197	1,666,833
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	390,395	342,583
短期借入金	121,171	131,881
1年内返済予定のノンリコース借入金	7,197	6,654
1年内償還予定の社債	15,000	15,000
1年内償還予定のノンリコース社債	659	879
未成工事受入金	93,530	105,367
完成工事補償引当金	3,037	2,865
工事損失引当金	13,008	13,704
役員賞与引当金	273	—
その他	146,594	123,219
流動負債合計	790,868	742,156
固定負債		
社債	50,000	50,000
転換社債型新株予約権付社債	30,106	30,098
ノンリコース社債	14,940	14,720
長期借入金	64,600	63,313
ノンリコース借入金	36,335	39,381
退職給付に係る負債	59,915	59,511
その他	64,551	71,596
固定負債合計	320,449	328,622
負債合計	1,111,318	1,070,778

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	74,365	74,365
資本剰余金	43,116	43,116
利益剰余金	306,128	312,064
自己株式	△1,592	△1,600
株主資本合計	422,017	427,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,894	146,772
繰延ヘッジ損益	△20	△64
土地再評価差額金	26,044	25,984
為替換算調整勘定	△638	△1,520
退職給付に係る調整累計額	△8,522	△8,114
その他の包括利益累計額合計	149,756	163,057
非支配株主持分	5,105	5,051
純資産合計	576,879	596,054
負債純資産合計	1,688,197	1,666,833

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高		
完成工事高	319,594	295,642
開発事業等売上高	34,247	44,474
売上高合計	353,841	340,117
売上原価		
完成工事原価	284,602	257,414
開発事業等売上原価	29,179	37,241
売上原価合計	313,781	294,655
売上総利益		
完成工事総利益	34,991	38,228
開発事業等総利益	5,068	7,233
売上総利益合計	40,060	45,462
販売費及び一般管理費	18,070	19,001
営業利益	21,989	26,461
営業外収益		
受取利息	339	210
受取配当金	2,395	2,573
その他	653	503
営業外収益合計	3,387	3,287
営業外費用		
支払利息	778	618
為替差損	1,822	—
その他	348	454
営業外費用合計	2,949	1,073
経常利益	22,428	28,675
特別利益		
固定資産売却益	115	4,099
特別利益合計	115	4,099
特別損失		
固定資産売却損	4	—
特別損失合計	4	—
税金等調整前四半期純利益	22,539	32,774
法人税等	8,012	10,434
四半期純利益	14,527	22,340
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△51	△39
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,578	22,379

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	14,527	22,340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,463	13,850
繰延ヘッジ損益	△11	△44
為替換算調整勘定	△1,946	△897
退職給付に係る調整額	490	406
持分法適用会社に対する持分相当額	△33	40
その他の包括利益合計	△26,965	13,354
四半期包括利益	△12,438	35,694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,234	35,741
非支配株主に係る四半期包括利益	△203	△46

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	285,265	4,965	63,610	353,841	—	353,841
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,414	—	34,458	36,873	△36,873	—
計	287,680	4,965	98,069	390,714	△36,873	353,841
セグメント利益(注1)	17,458	1,509	2,441	21,409	580	21,989

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでいません。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。

3 セグメント利益の調整額580百万円は、セグメント間取引消去等です。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	264,979	3,964	71,174	340,117	—	340,117
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,136	—	33,375	35,511	△35,511	—
計	267,115	3,964	104,549	375,629	△35,511	340,117
セグメント利益(注1)	17,564	1,339	2,092	20,996	5,464	26,461

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでいません。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。

3 セグメント利益の調整額5,464百万円は、セグメント間取引消去等です。

以上